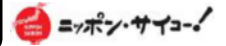


特定非営利活動法人 CDM JAPANの農商工連携等促進人材創出事業について



1. 事業モデル名：観光向けサービスをコミュニティビジネスに

2. 事業者の概要

補助事業者名：特定非営利活動法人 コミュニティ・デザイン・マシナリ・ジャパン (NPO法人 CDM Japan)

所在地：岡山県岡山市

地域課題：地域資源の活用、過疎化対策

課題への取組：地域資源を活かした商品開発・ブランド化等の実践をとおして、島におけるコミュニティビジネスを起業できる人材の育成を行う。

3. 事業目的・内容：

「島弁」を核に、新規土産品の開発に取り組み、地域ブランド化を図る。観光向け体験メニューを充実させるとともに、改修した空き家・空き公会堂をリピート客、中・長期滞在客の為のサービス施設として活用する。島人との交流拠点化を図ることによって、CB/SBの可能性を探る。

4. 事業の目標

育成する人材像：フィールド・スマート・リーダー（島での暮らしを活用して生活観光事業の展開を目指す若者）

育成する人材数：3年で7人



空き民家・空き公会堂の活用
(観光客中・長期滞在のために)



地域資源を活かした
島巡り体験メニュー開発

- 【20年度】
 - ・地域資源の発掘調査・活用策の策定
 - ・育成候補の人材選出・企画指導
 - ・島の産物を活用したメニューの開発
 - ・空き家の活用計画・改修
- 【21年度】
 - ・メニューの順次開発、ブランド立ち上げ
 - ・改修した空き屋を活用し、グリーンツーリズム等を実施
 - ・新事業開発のための研修等の実施
- 【22年度】
 - 研修を終了した若者達による
 - ・地域ブランドの展開
 - ・新事業、新商品の創出

育成ロードマップ

次世代の人材育成
事業の自立・継続的な実施